

2022年度前期 保健医療技術学部 対面(面接)授業実施指針(教員用)

4月から原則として対面授業を実施いたします。学生、教職員の皆様の健康維持・安全対策について、ご配慮のほどお願いします。

【1. 対面授業】

1) 学生への周知

- 各科目の実施方法を科目 Teams 等で通知してください。
- 学生証による出席管理システムのタッチを授業開始前に行うこと、を伝えてください。
- 「新型コロナウイルス感染症対策マニュアル学生用」「健康観察チェックシート」「健康行動記録」について周知し、記録・携行するように伝えてください。
- 発熱等の体調変化があった場合、教務グループに連絡するように指導してください。

2) 授業の準備

- 教室の換気設備、窓の開放(30分に1回、5分以上)により、換気をしてください。
- 教室は、収容定員以下の人数で使用してください。
- 隣同士の間隔、換気の方法、教室内のレイアウト等は決められたように実施してください。
- 学生同士が会話、接触する活動を、必要最小限にとどめてください。
- 学生のペア・グループワークや接触を伴う場合、相手を限定するために、あらかじめグループを作って、その中でペアを組ませてください。

【2. 授業当日】

1) 授業の中で

- 開始時、使用する机、椅子、器具等を自分で消毒するように学生に指示してください。
- 授業参加者全員がお互いに、事前に手洗い・手指消毒をしたこと、マスクをしていることを確認するように指示してください。
- 30分毎に5分間の換気を行うように、学生に声掛けしてください。換気の状態・設備が整っていれば、この必要はありません。
- 特に密接な実技を伴う場合、必要に応じてフェースシールド、ガウンの着用、手洗い、手指消毒を随時、指示してください。
- 授業のメンバーや座席の記録を残してください。たとえば座席を指定する。あるいは、座席のQRコードを使って登録させてください。席の記録は2週間、保管してください。
- 終了前、使用した机、椅子、器具等を消毒し、換気を行うよう学生に指示してください。

2) 大学構内での飲食について

- 大学構内での飲食は指定された場所で、その注意を守って行うように伝えてください。

3) 帰宅時の注意

- 予定授業終了後、帰宅途中の感染予防行動を喚起してください。

以上

※本ガイドラインは今後の状況のみを適宜修正します。